

◎事業が属する業種毎の最近1年間の売上高等

記入例

(例) 以下の2事業を営んでいる場合。
7892 エステティック業(指定業種)
7671 化粧品小売業(非指定業種)

当社の主たる事業が属する業種:

エステティック

業種(※2)	最近1年間の売上高等 (31年1月～元年12月)	構成比
指定・非指定 7892 エステティック業	15,662,051 円	82.8 %
指定・非指定 7671 化粧品小売業	3,255,162 円	17.2 %
指定・非指定 業	円	%
指定・非指定 業	円	%
全体の売上高等	18,917,213 円	100 %

※1: 最近1年間の売上高等が最大の業種名(主たる業種)を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※2: 業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載し、その業種が指定業種の場合には「指定」に、非指定業種の場合には「非指定」に○印を付けること。

1. 申込時点における最近1か月間の売上高等

(1) 主たる業種の売上高等

最近1か月の売上高等			前年同月の売上高等		
2年	2月	A 1,102,563 円	31年	2月	B 1,302,526 円
$\frac{B - A}{B} \times 100 \dots$			主たる業種の減少率(実績)		15.3 % $\geq 5\%$

(2) 全体の売上高等

最近1か月の売上高等			前年同月の売上高等		
2年	2月	A' 1,350,856 円	31年	2月	B' 1,599,654 円
$\frac{B' - A'}{B'} \times 100 \dots$			全体の減少率(実績)		15.5 % $\geq 5\%$

2. 最近3か月間の売上高等の実績見込み

(1) 主たる業種の売上高等

Aの期間後2か月間の実績見込み売上高等			前年同月の売上高等		
2年	3月	856,220 円	31年	3月	1,156,000 円
2年	4月	820,060 円	31年	4月	1,259,078 円
合計		C 1,676,280 円	合計		D 2,415,078 円
$\frac{(B + D) - (A + C)}{B + D} \times 100 \dots$			主たる業種の減少率(実績見込み)		27.9 % $\geq 5\%$

(2) 全体の売上高等

Aの期間後2か月間の実績見込み売上高等			前年同月の売上高等		
2年	3月	1,050,120 円	31年	3月	1,649,951 円
2年	4月	985,640 円	31年	4月	1,500,621 円
合計		C' 2,035,760 円	合計		D' 3,150,572 円
$\frac{(B' + D') - (A' + C')}{B' + D'} \times 100 \dots$			全体の減少率(実績見込み)		31.8 % $\geq 5\%$

上記のとおり相違ありません。

令和 2年 3月 12日

申請者

事業所所在地 田辺市新屋敷町1番地

名称及び

〇〇有限会社

代表者の氏名

代表取締役 田辺 太郎

印

印

(注1) 認定申請にあたっては、営んでいる事業が全て指定業種に属することが疎明できる書類等(取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、商業登記簿謄本、許認可証など)、直近の決算書または確定申告書、上記の売上高等が分かる書類等(試算表や売上台帳など)の提出が必要。

(注2) 「Aの期間後2か月間の見込み売上高等」欄の1か月目については、実績を記入することができます。

(注3) 3か月の実績による認定申請はできません。